

## 宮城県高齢者人口調査の結果について

### 1 調査の目的

この調査は、県が策定している「宮城県高齢者福祉計画」等、各種施策推進の基礎数値として活用するため、県における高齢者人口の動向等を把握するものである。

### 2 調査の主体 宮城県

### 3 調査の方法 各市町村の住民基本台帳を基に各市町村で調査した数値を集計。

### 4 調査時点 令和3年3月31日現在

### 5 調査結果の概要

#### (1) 高齢者人口（65歳以上）の状況……………表1

高齢者人口は646,330人となっており、総人口が0.4%減少したのに対し、高齢者人口は1.3%増加している。

#### (2) 高齢化率（総人口に対する65歳以上の割合）の状況……………表2-1

高齢化率は28.4%で前年と比較して0.5ポイント上昇している。

【参考】全国の高齢化率は28.4%（令和元年10月1日現在）

##### ① 広域圏別高齢化率の状況……………表2-2

高齢化率が一番高いのは栗原圏域（40.5%）で、次いで気仙沼・本吉圏域（38.6%）、登米圏域（35.5%）、仙南圏域（34.5%）、石巻圏域（33.0%）、大崎圏域（32.7%）、仙台圏域（25.3%）となっている。

##### ② 市町村別高齢化率の状況……………表2-3

高齢化率が一番高い市町村は七ヶ宿町（45.7%）、次いで丸森町（42.5%）、山元町（41.2%）、栗原市（40.5%）、松島町（39.2%）の順で、県内半数以上の25市町が30%を超えている。

一方、高齢化率が一番低い市町村は、富谷市（21.3%）で、次いで名取市（23.1%）、大和町（23.2%）、利府町（24.1%）、仙台市（24.4%）の順となっている。

#### (3) 在宅のひとり暮らし高齢者（65歳以上）の状況……………表3

在宅ひとり暮らし高齢者数は139,393人で、65歳以上の高齢者人口に占める割合は21.6%となっている。